



- ① キリスト教・イスラム教・仏教は発祥の地や民族を越えて世界中で広く信仰されているので世界宗教とよばれる。
- ② インドゥー教・ユダヤ教・新道は、それを生み出した民族に信仰がほぼ限られているので民族宗教とよばれる。
- ③ 日本では、正月の初詣やお盆に墓参りなど、暮らしの中に神道や仏教が深く関わっている。また、神社が高いところにあたり、鎮守の森に囲まれているりするの、日本人の自然崇拝の信仰と関わりがある。
- ④ タイなどで仏教僧が、家々をまわり食べ物のごちそうを受けることを托鉢という。
- ⑤ 日曜日に教会に礼拝に行ったり、食事の前に神に感謝の祈りをするのはキリスト教

神道…山、海、川、草木、石、人などをありとあらゆるものを神として崇拝したもの